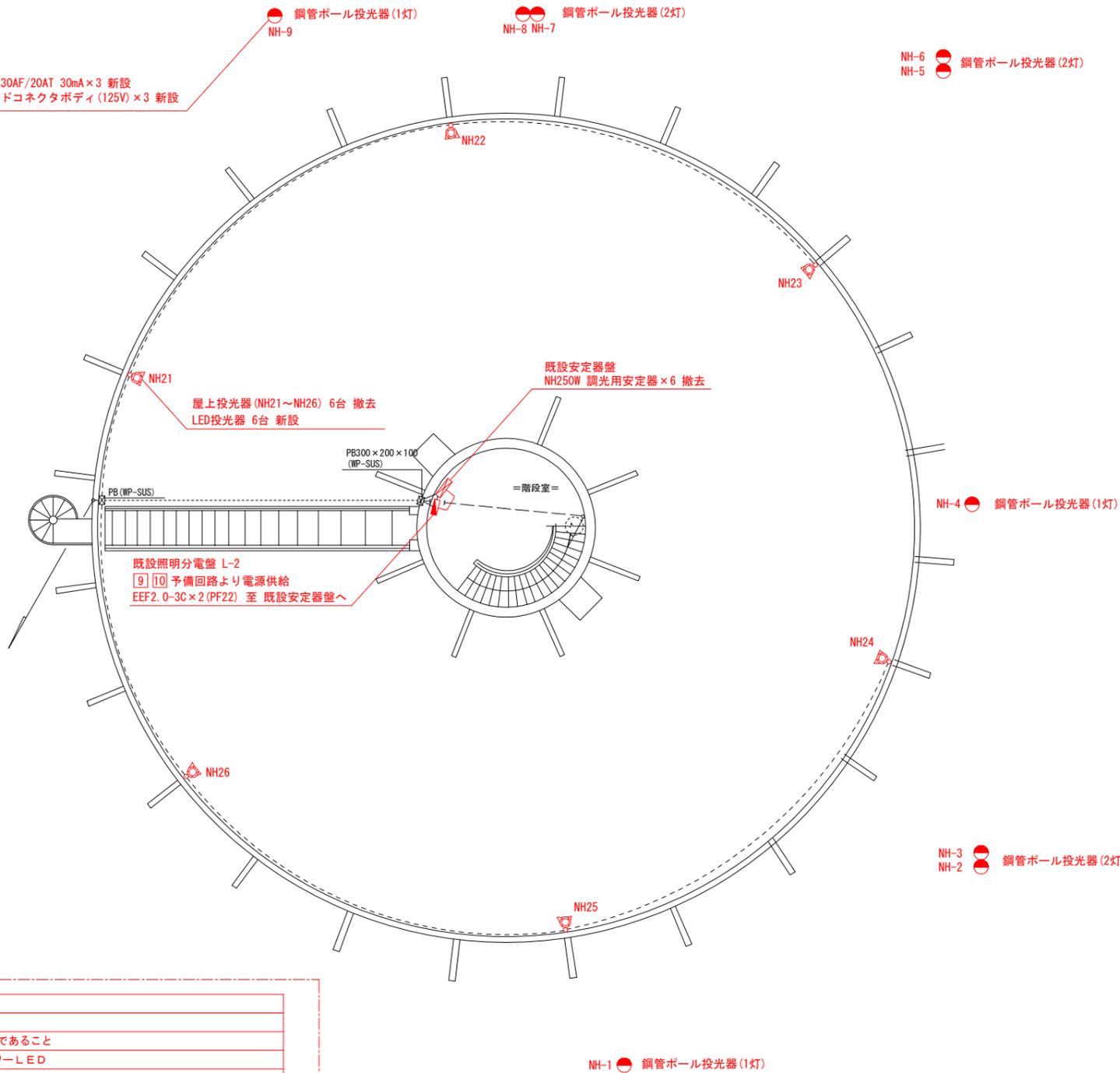


第1号明細表		材料費			1式当り	
名	称	単位・数量	単	価	金額	摘要
屋上安定器盤 改造		面 1				
サーキットブレーカー ELB2P2E30AF		個 3				
1階安定器盤 改造 ELB2P2E30AF×3個		面 1				納品分LED電源供給
照明器具 X-PAR WASH II 200		台 18				
同上送料		式 1				
コンクリートブロック		個 6				納品分固定用
低圧ケーブル EM-EEF 2.0-3C		m 10				
電線 IV 2.0mm		m 9				
合成樹脂製可とう電線管 PF-S 22 一重管		m 1				
電線管付属品		式 1				
配管支持材		式 1				
防水差込コネクタボディ 2P15A(WP)		個 3				
消耗品雑材料		式 1				
計						
富谷市水道事業						
第2号明細表		労務費			1式当り	
名	称	単位・数量	単	価	金額	摘要
労務費		人				見積書
計						

既設安定器盤内
漏電ブレーカー HB2P1E30AF/20AT 30mA×3 新設
接地2P15A防水ゴムコードコネクタボディ (125V) ×3 新設

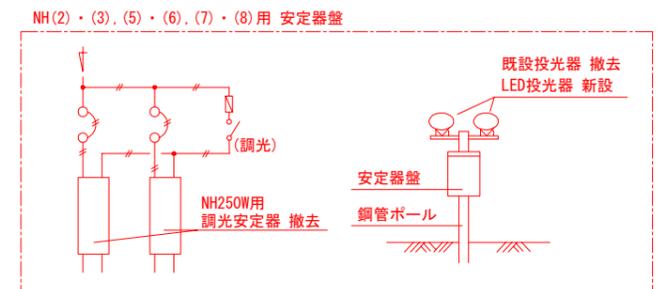
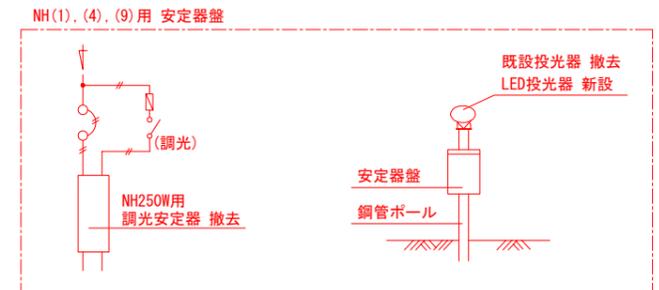
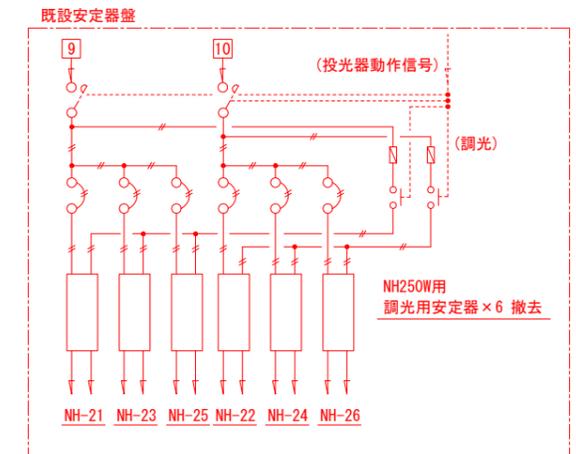
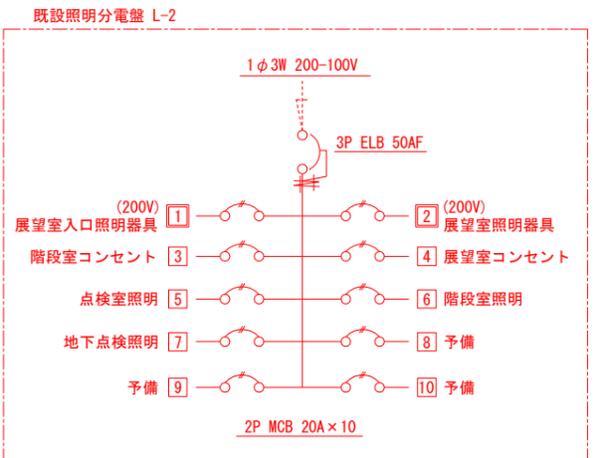


LEDカラー	RGBW以上
定格電圧	AC100V~240V
消費電力	最大消費電力200W以内であること
LED灯数	18灯以内/4in1ハイパワーLED
LED照射角	20~28°
制御方式	DMX512及びスタンドアローンによるオートモードの対応が可能であること
使用温度	-10℃~40℃
保護等級	IP65以上
重量	本体及び電源ケーブルを含め7.5kg以内
付属品	AC電源コード (長さ1,000mm以上であること) 落下防止ケーブル

鋼管ポール 9台、屋上 6台、納品 3台 合計:18台

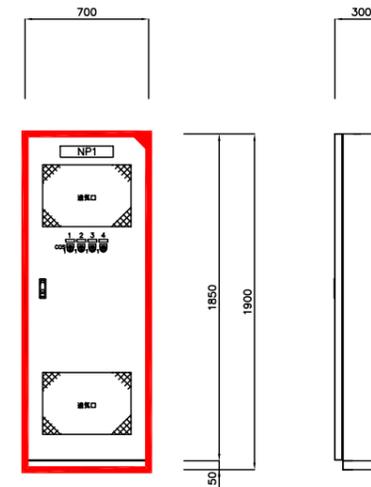
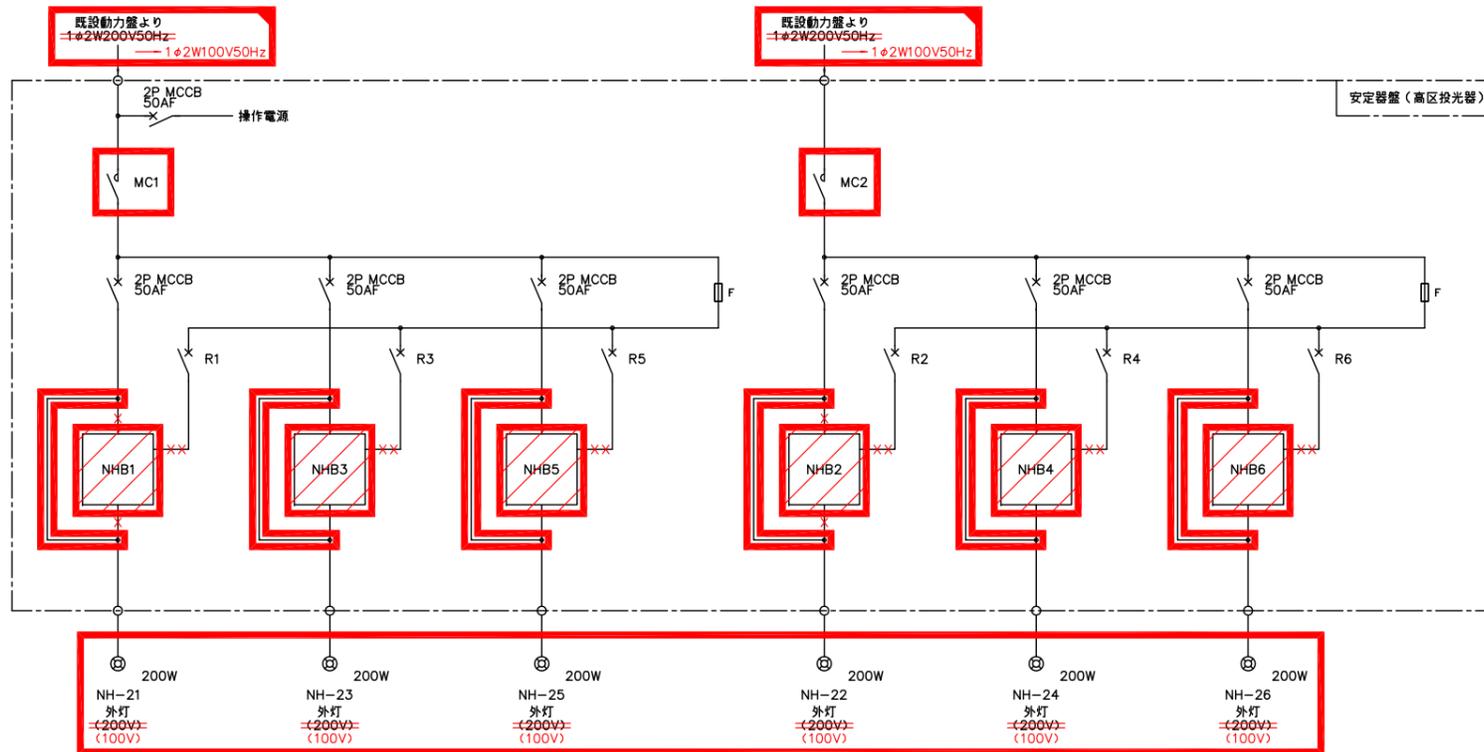
LED照明器具仕様(参考)

受水用配水池平面図 S=1/300(A3)



富谷配水池／機器図 1

S=Free



記号	名称
NP1	安定器盤（高圧投光器）
1	1系統投光器
2	2系統投光器
3	1系統調光
4	2系統調光
COS1	現場一断一遣方

改造項目	
外灯LED化に伴い、既設盤の改造を行うものである。	
<ul style="list-style-type: none"> ・電磁接触器更新 ・安定器撤去 ・その他必要な改造 	

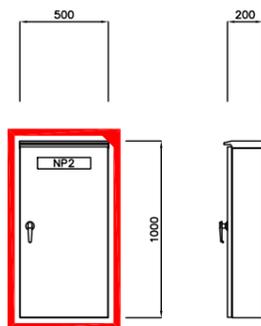
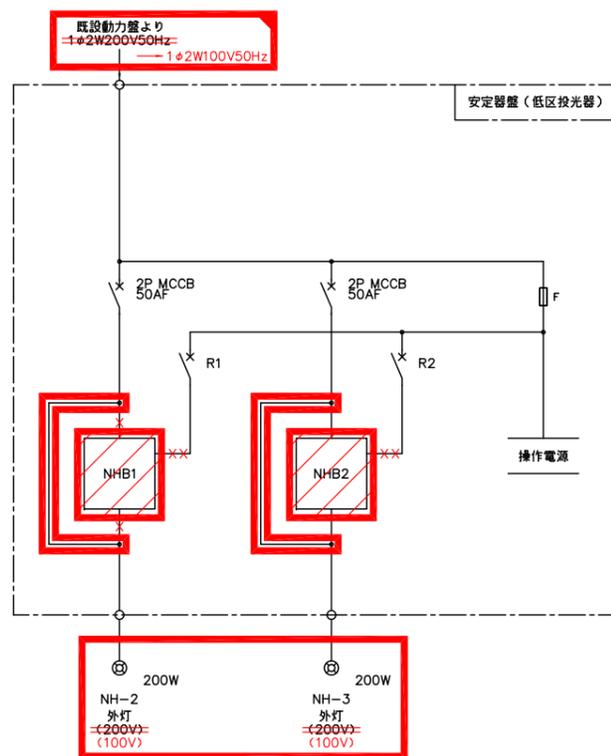
部は今回更新を示す。

部は今回改造を示す。

部は今回撤去を示す。

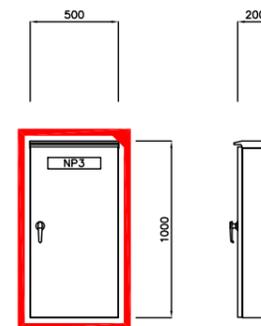
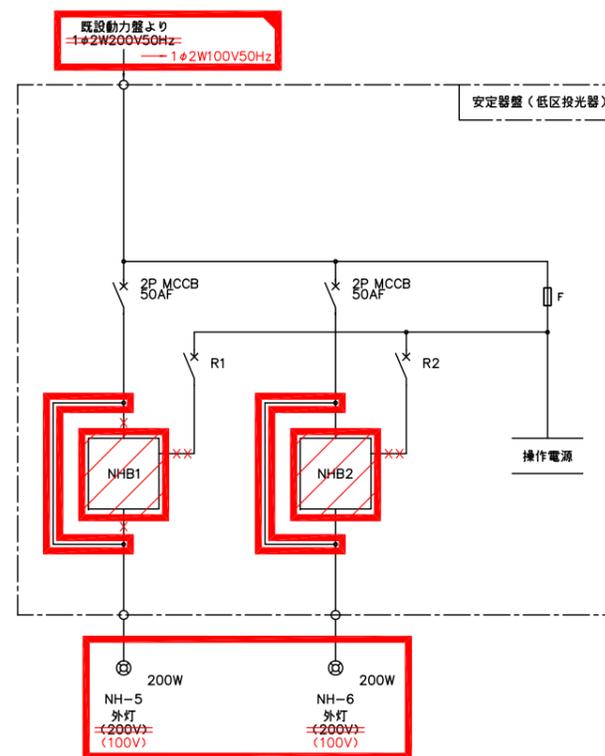
富谷配水池／機器図 2

S=Free



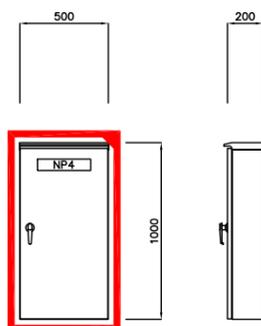
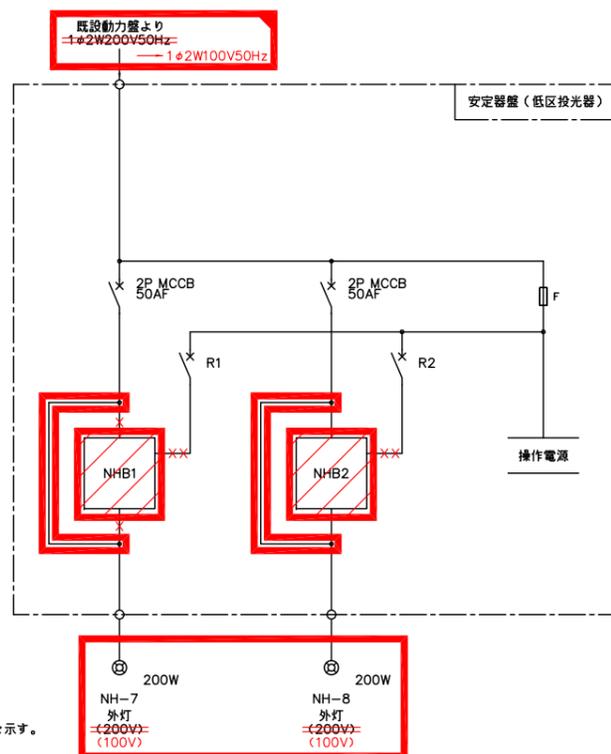
記号	名称
NP2	安定器盤（低区投光器）

改造項目
外灯LED化に伴い、既設盤の改造を行うものである。 ・安定器撤去 ・その他必要な改造



記号	名称
NP3	安定器盤（低区投光器）

改造項目
外灯LED化に伴い、既設盤の改造を行うものである。 ・安定器撤去 ・その他必要な改造



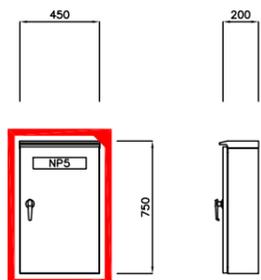
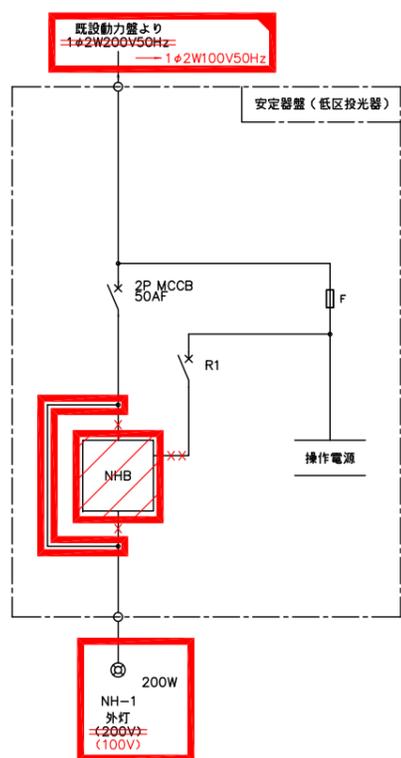
記号	名称
NP4	安定器盤（低区投光器）

改造項目
外灯LED化に伴い、既設盤の改造を行うものである。 ・安定器撤去 ・その他必要な改造

- 部は今回更新を示す。
- 部は今回改造を示す。
- 部は今回撤去を示す。

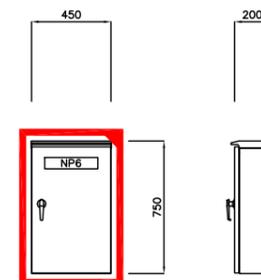
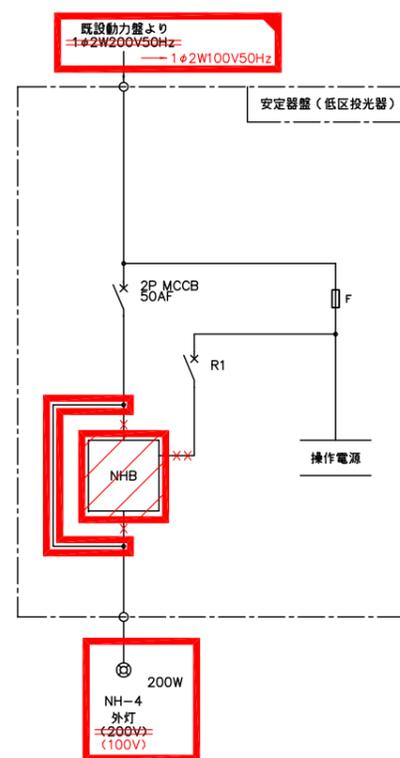
富谷配水池／機器図3

S=Free



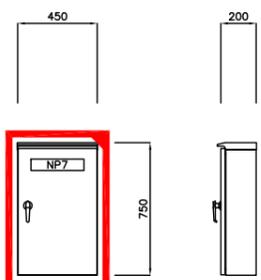
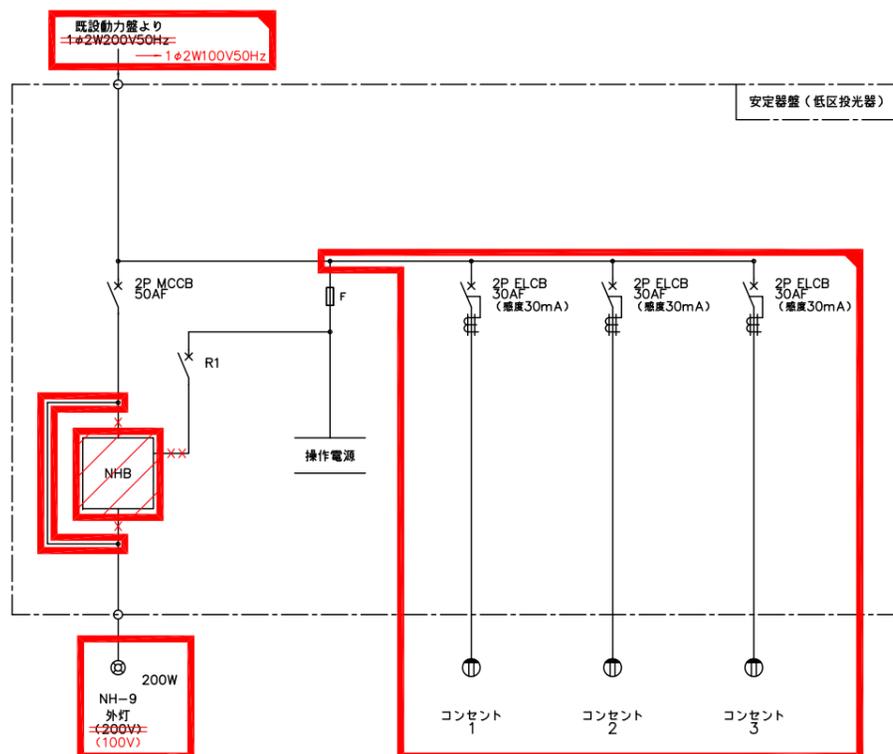
記号	名称
NP5	安定器盤（低区投光器）

改造項目	
外灯LED化に伴い、既設盤の改造を行うものである。	
<ul style="list-style-type: none"> 安定器撤去 その他必要な改造 	



記号	名称
NP6	安定器盤（低区投光器）

改造項目	
外灯LED化に伴い、既設盤の改造を行うものである。	
<ul style="list-style-type: none"> 安定器撤去 その他必要な改造 	



記号	名称
NP7	安定器盤（低区投光器）

改造項目	
外灯LED化に伴い、既設盤の改造を行うものである。	
<ul style="list-style-type: none"> 安定器撤去 コンセント回路新設 その他必要な改造 	

- 部は今回更新を示す。
- 部は今回改造を示す。
- 部は今回撤去を示す。

富 谷 配 水 池 機 器 修 繕 工 事

特 記 仕 様 書

富 谷 市

目 次

第1編 総 則

第1章 一般事項	1
----------	---

第2編 特記事項

第1節 概 要	3
第2節 設備機器	3
第3節 工事範囲	3
第4節 機器仕様	3

第1編 総 則

第1章 一般事項

1. 概 要

本特記仕様書は、「富谷配水池機器修繕工事」に適用するものである。

2. 準拠基準

本工事にて準拠すべき規格並びに基準は特に記載しない事項については現行の下記によること。

- 1) J I S (日本産業規格)
- 2) J E C (電気規格調査会標準規格)
- 3) J E M (日本電機工業会標準規格)
- 4) J C S (電線技術委員会標準規格)
- 5) 電気設備技術基準 (経済産業省令) 及びその関連規定
- 6) J E A C内線規程 (日本電気技術規格委員会規格)
- 7) 公共建築工事標準仕様書 機械設備工事編 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)
- 8) 公共建築工事標準仕様書 電気設備工事編 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)

3. 設計図面

本設備の施工に当たり本市が提出する設計図面は設備の基本を示すものであり、設計図面に記載された機器の寸法は参考寸法を示すもので、決定は原則として承認図により行う。

4. 施工規則及び契約条件

請負者は、本市工事施工規則、本市契約条例及びその他本市の定める諸規定に準拠して施工する他、電気設備に関する技術基準及びその関連規定に従って施工すること。

5. 製作の着手

請負者は、契約後速やかに本特記仕様書及び添付図面に基づき、工程表並びに承認図を作成し、本市の承認を得ること、又本設備の機器が製作者固有の設計による製品で本特記仕様書及び添付図と異なるときは、事前に理由を申し出て本市の承認を得なければならない。

6. 官公庁等への手続

本工事で監督官庁その他への手続を必要とするものは、請負者がこれに要する申請書、届出書等を作成し、手続の一切を代行するものとする。

尚、これに要する費用は全て請負者の負担とする。

7. 施 工

本特記仕様書及び添付図面に明記してない事項についても、本設備の目的及び工事施工上当然必要なものは、本市の指示に従い請負者の負担で整備又は施工しなければならない。

8. 現場代理人

請負者は、現場代理人及び工事現場における工事施工上の主任技術者を定め、書面にて本市の承認を得なければならない。

尚、現場代理人と主任技術者とは兼任することができるものとする。

9. 検 査

本工事施工に当たっては、本市監督員と打合わせのうえ下記検査を行う。

1) 製品検査

この工事に使用する機器材料のうち特に指示するものは、製作工場等において本市監督員立会のうえ、検査及び試験を行いその試験成績表を提出する。

2) 中間検査

工事が予め監督員の指定した工程に達したときに検査を受け合格承認を得た後、次の工程に移る。

3) 官公庁及び電力会社の検査

官公庁及び電力会社の検査を受ける必要のあるものについては、請負人が全て事務を代行すること。

4) 材料検査

この工事に使用する機器材料は全て現場搬入の都度、監督員の検査を受けこれに合格したものを使用する。

5) 竣工検査

工事終了に際しては、竣工期日前に監督員立会のうえ各設備の機能その他の試験を行う。検査員が必要と認めた場合は、再試験を行うことがある。

6) 検査費用

検査に要する費用は全て請負人の負担とする。
但し、監督員の派遣費は本市が負担する。

10. 保証期間

本設備の保証期間は、受渡し完了後1ヶ年とする。万一保証期間中に請負者の責任に帰すべき原因による事故が発生した場合には、請負者は無償にて直ちに本市の指示する期間内に改造補修または新品との交換を行わなければならない。

第2章 特記事項

第1節 概要

本設備は、富谷配水池の場内照明設備を修繕するものである。

第2節 設備機器

1. 外灯	18台
2. 既設盤改造	1式

第3節 工事範囲

1. 第2節記載の機器の交換工事
2. 現地調整

第4節 機器仕様

1. 外灯

数 量	18台
LEDカラー	R(赤)、G(緑)、B(青)、W(白)以上
定格電圧	AC100～240V
消費電力	最大消費電力 200W 以内であること
LED灯数	18灯以内／4in1ハイパワーLED
LED照射角	20～28°
制御方式	DM×512及びスタンドアロンによるオートモードの対応が可能であること
使用温度	-10℃～40℃
保護等級	IP65以上
重 量	本体及び電源ケーブルを含め 7.5kg 以内
付 属 品	AC電源コード(長さ 1,000mm 以上であること) 落下防止ケーブル

2. 既設盤改造

数 量	1式
-----	----

外灯LED化に伴い、既設盤の改造を行うものである。

- ・電磁接触器更新
- ・安定器撤去
- ・コンセント回路新設
- ・外灯電源(AC200V→AC100V)変更に伴う改造
- ・その他必要な改造

使用機器	漏電遮断器	2P ELBC 30AF	3台
	電磁接触器(非可逆)		2台
	防水コンセント	AC100V15A	3台
	その他必要なもの		1式